



### 「言葉は文化」軽妙に説く 父母と教師の集い講演会

町PTA連合会が主催する第49回町父母と教師の集いが11月29日、平泉中学校体育館で約300人が参加して開かれました。PTA活動功績者の表彰が行われたほか、IBC岩手放送アナウンサーの大塚富夫さんが、ユーモラスな語り口で言葉の大切さを訴えました。

「言葉あれこれ」と題して講演した大塚さんは、出身地・東京から岩手に就職し、方言に慣れ親しむまでのエピソードなどを紹介。「言葉は文化。地域の風土に根差して生まれたもの。岩手の標準語は岩手弁」と強調しました。



### こんなにうまくなつたよ 保育所、幼稚園で発表会

12月5日に長島保育所、12日に平泉幼稚園、13日に平泉保育所で発表会が開かれました。

このうち長島保育所では、子どもたちがプログラムに沿ってゆうぎや劇、歌などを次々に披露。保護者など約200人が詰め掛けた会場からは、盛んな拍手、声援が送られていました。



### 元気いっぱい演技披露 すぎのこクリスマス会

学童保育「すぎのこクラブ」のクリスマス会が12月19日、同クラブ学習室・ホールで開かれました。

児童たちは仲良く練習してきたハンドベルの演奏や空手の形、よさこいソーランなどを披露。集まった約30人の保護者と一緒に、にぎやかなクリスマス会を楽しんでいました。

### 事故のない町目指して 交安運動推進町民大会

21年度町交通安全運動推進町民大会が12月1日、役場会議室で開かれました。

町交通安全対策協議会の関係団体から約100人が参加。交通安全活動に尽力した行政区の表彰、千葉良一関警察署交通課長による交通安全についての講話などを通じて、交通安全意識を高め合いました。

被表彰行政区は次の通りです。  
【行政区対抗交通安全コンクール表彰前期の部】▷1位=21区▷2位=8区▷3位=1区【同後期の部】▷1位=13区▷2位=19区▷3位=2区

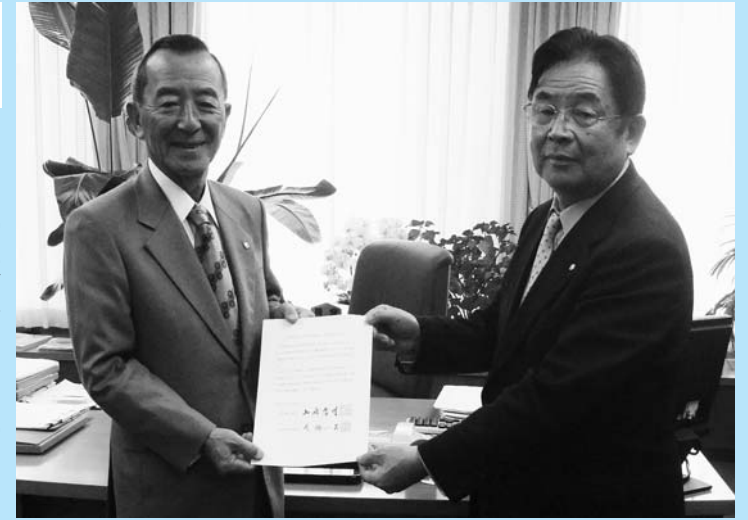


### 一層の友好交流へ 町と東京・江東区

町は12月8日、東京都江東区と友好交流に関する覚書に調印し、今後も相互交流を図っていくことを確認しました。

同区役所で行われた調印式で、高橋町長(写真右)と山孝明区長(同左)は「区と町はさらに交流を進め、区民と町民レベルでも豊かな交流を通じて相互の理解と信頼を深め、持続的な友好交流が行われるよう推進する」とした内容の覚書に調印しました。

町と同区は、平成8年に同区の富岡八幡宮神輿連合会の指導で平泉水かけ神輿が始まって以来、相互に交流を深めてきました。



### 軽可搬ポンプなど配備 宝くじの助成金を活用

町ではこのほど、(財)日本消防協会が行う「女性消防隊による安全で災害に強い地域づくり推進事業」の助成を受けて、軽可搬ポンプ1台、防寒用ジャンパー70着を町婦人消防協力隊に整備しました。

この事業は、同協会が(財)自治総合センターから受け入れる助成金を財源として、女性消防隊の育成強化を図るための助成を行い、安全で災害に強い地域づくりを推進するとともに、宝くじの普及宣伝を図ることを目的として行われているものです。



### 新たな魅力盛り込む地図を マップづくり懇談会開催中

当町の新たな魅力を盛り込んだ地図を作製する「マップづくり懇談会」(3月まで全5回開催)の第2回目の懇談が12月17日、役場で行われました。

町民ら約30人が出席。まちスポコン平泉で寄せられたお薦めスポットを基に、来訪者に求められる地図の作製方法について意見を交わしました。



### 理解と関心を深める 平泉文化フォーラム

県教委などが主催する第10回平泉文化フォーラムが12月5日、平泉小学校体育館で開かれました。

平泉遺跡群調査整備指導委員会の河原純之委員長の基調講演や平泉遺跡群の発掘調査報告、パネルディスカッションなどが行われ、約300人の来場者は、平泉文化に対する理解と関心を深めました。